

アイザワ証券グループ株式会社

2024年3月期第3四半期

決算説明資料

2024年1月

1 アイザワ証券グループ [連結]

決算概要と推移	2-3
セグメント情報	4-5
営業収益の状況と推移	6-7
営業収益の商品別内訳と推移	8-9
販売費・一般管理費の内訳と推移	10
営業外損益と特別損益の内訳と推移	11
貸借対照表	12
資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応	13

2 アイザワ証券 [単体]

預り資産の状況	14
投資一任運用サービスで資産形成をサポート	15
プラットフォームビジネスの状況	16
外国株式の状況	17
アジア株式の売買状況	18
顧客口座数、NISA口座数、新規口座数の状況	19
自己資本規制比率	20
アイザワ証券グループの主な取組み	21-22
参考データ	23-24

1. アイザワ証券グループ

連結

非連結子会社であったライフデザインパートナーズ株式会社、Japan Securities Co., Ltd.は、重要性が増したため2024年3月期第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

▶ ハイライト

当連結会計期間（第3四半期）の営業収益は前四半期（2024年3月期第2Q）比10.5%減の41億95百万円

営業損失は1億99百万円

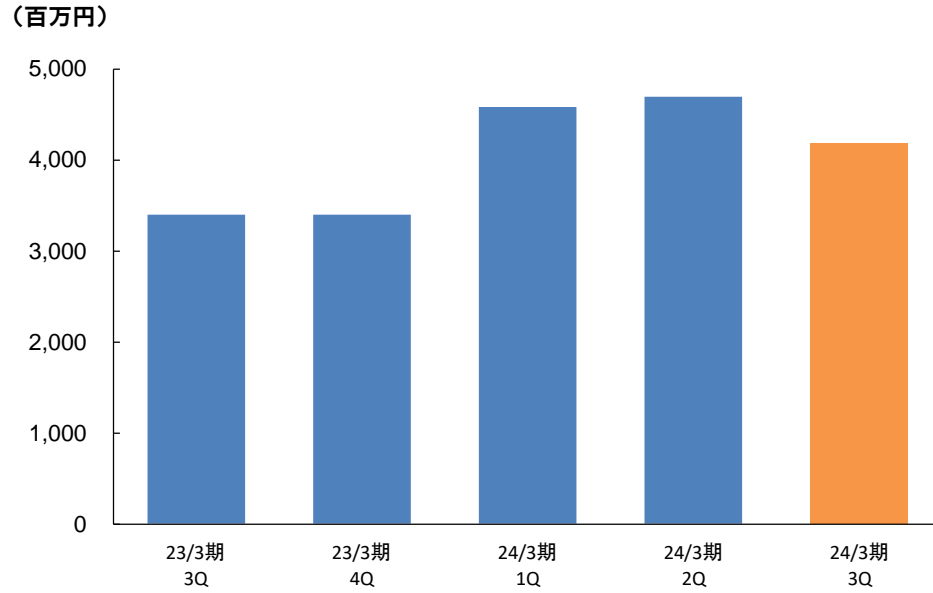
経常利益は同73.3%減の58百万円

親会社株主に帰属する四半期純利益は同10.8%増の2億11百万円

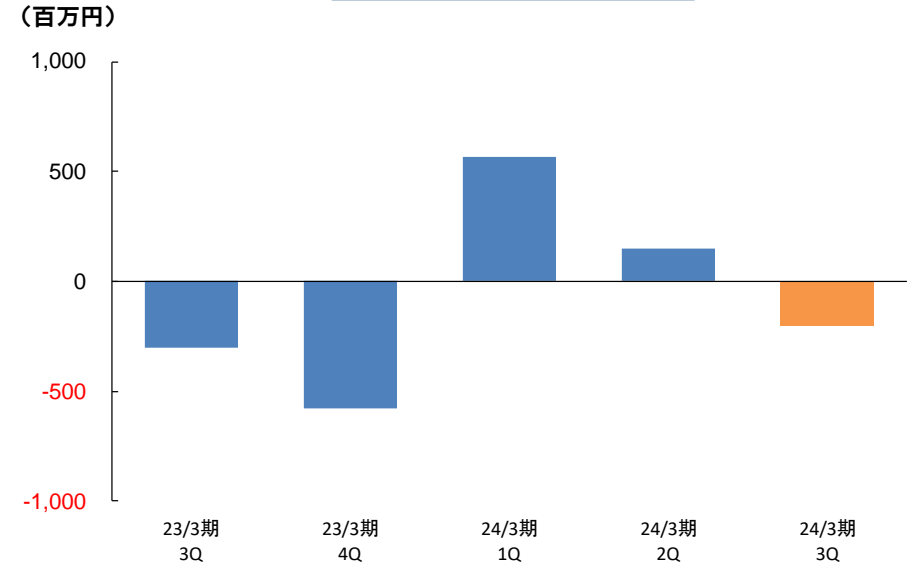
▶ 決算概要

	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/3期 1Q	24/3期 2Q	24/3期 3Q	23/3期3Q比 増減率	24/3期2Q比 増減率	23/3期3Q 累計	24/3期3Q 累計	前年同期比 増減率
営業収益	3,401	3,404	4,588	4,688	4,195	23.3%	△10.5%	9,347	13,473	44.1%
純営業収益	3,412	3,219	4,522	4,467	3,923	15.0%	△12.2%	8,988	12,914	43.7%
販売費・一般管理費	3,716	3,795	3,958	4,317	4,123	10.9%	△4.5%	11,195	12,399	10.8%
営業利益又は営業損失	△303	△576	564	149	△199	-	-	△2,206	514	-
経常利益又は経常損失	△110	△201	830	220	58	-	△73.3%	△1,710	1,109	-
親会社株主に帰属する 純利益又は純損失	247	△1,168	734	190	211	△14.9%	10.8%	△1,207	1,135	-
総資産	104,792	98,835	112,646	114,290	117,934	12.5%	3.2%	-	-	-
純資産	55,773	54,030	55,753	56,524	55,940	0.3%	△1.0%	-	-	-
EPS(円)	6.48	△30.81	19.50	5.06	5.63	-	-	△31.42	30.23	-
BPS(円)	1,381.65	1,350.08	1,407.23	1,425.50	1,415.13	-	-	-	-	-

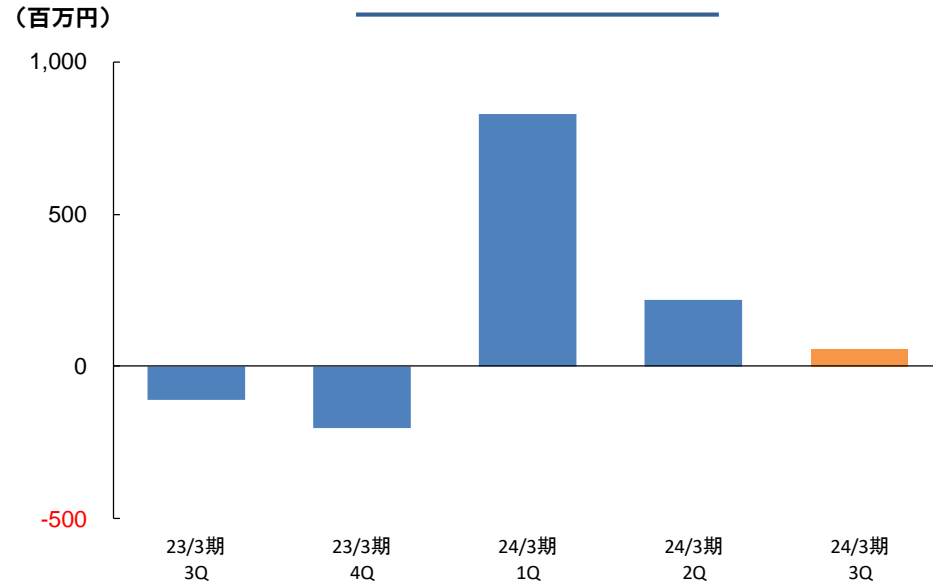
営業収益の推移



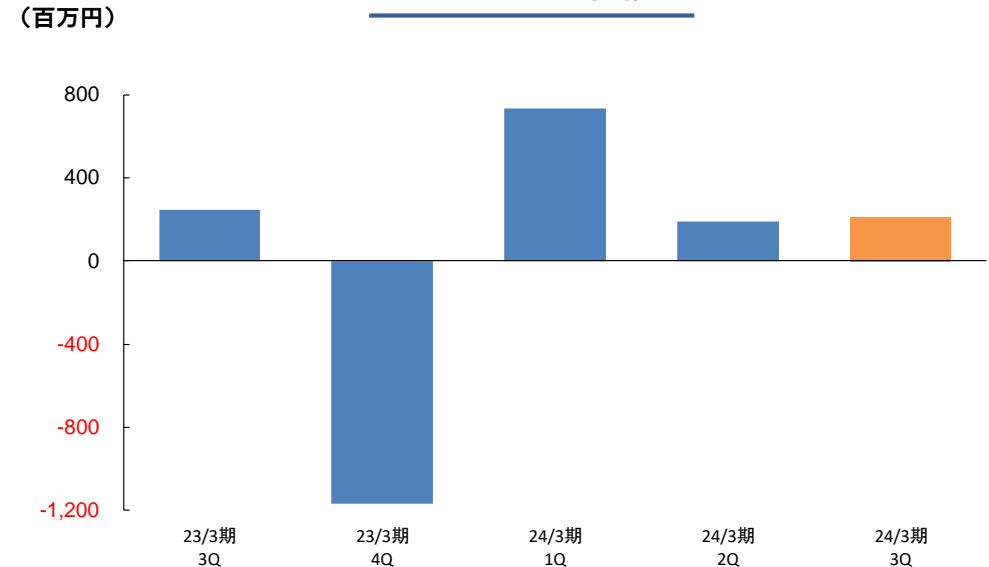
営業利益の推移



経常利益の推移



純利益の推移








▶ ハイライト

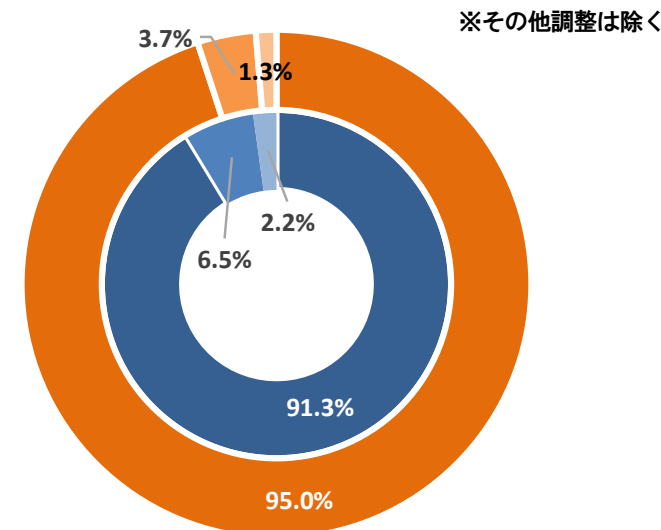
各連結子会社がそれぞれ事業を展開しており、「証券事業」、「投資事業」、「運用事業」の3つを報告セグメントとしています。







アイザワ証券、ライフデザインパートナーズ、Japan Securities Co., Ltd.の証券事業と並んで、アイザワ・インベストメンツの投資事業、あいざわアセットマネジメントの運用事業を展開しています。グループ全体の収益力と企業価値を向上させていくため、投資・運用事業を含むグループ全体の事業価値向上を図っています。

▶ 事業ポートフォリオ

証券事業	お客様の資産形成をサポートするため、資産運用コンサルティング等を行う   LIFE DESIGN PARTNERS CO., LTD. <small>ライフデザインパートナーズ株式会社</small> 
投資事業	有価証券、不動産、成長企業に対して自己投資を行う  アイザワ・インベストメンツ株式会社
運用事業	機関投資家を中心にオルタナティブ運用等の運用サービスを提供する  あいざわアセットマネジメント <small>AIZAWA ASSET MANAGEMENT</small>

▶ 営業収益前年同期構成比（累計）



	証券事業	投資事業	運用事業
2023年3月期1Q-3Q			
2024年3月期1Q-3Q			

▶ ハイライト

第3四半期（会計期間）のセグメント別営業収益内訳は、証券事業は前四半期（2024年3月期第2Q）比10.5%減の40億15百万円、投資事業は同19.2%減の1億27百万円、運用事業は同13.6%増の64百万円となりました。

▶ セグメント情報内訳

	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/3期 1Q	24/3期 2Q	24/3期 3Q	23/3期3Q比 増減率	24/3期2Q比 増減率	23/3期3Q 累計	24/3期3Q 累計	前年同期比 増減率
セグメント別営業収益連結計	3,401	3,404	4,588	4,688	4,195	23.3%	△10.5%	9,347	13,473	44.1%
証券事業	2,997	2,956	4,326	4,485	4,015	34.0%	△10.5%	8,566	12,827	49.7%
投資事業	329	368	217	157	127	△61.5%	△19.2%	611	501	△17.9%
運用事業	87	92	56	56	64	△26.4%	13.6%	205	178	△13.4%
その他調整	△12	△12	△12	△10	△11	-	-	△36	△34	-
セグメント別営業損益連結計	△303	△576	564	149	△199	-	-	△2,206	514	-
証券事業	△586	△671	439	366	79	-	△78.3%	△2,061	885	-
投資事業	311	75	132	△134	△227	-	-	130	△229	-
運用事業	△20	△31	△57	△55	△61	-	-	△98	△174	-
その他調整	△8	50	49	△25	9	-	-	△176	33	-
セグメント別税引前損益連結計	312	△902	971	418	248	△20.5%	△40.5%	△1,004	1,637	-
証券事業	△572	△1,268	472	445	△79	-	-	△1,999	838	-
投資事業	586	690	444	75	139	△76.3%	84.7%	888	658	△25.8%
運用事業	△18	△72	△52	△43	△61	-	-	△94	△158	-
その他調整	317	△252	106	△58	250	△21.0%	-	200	298	49.2%

▶ ハイライト

第3四半期（会計期間）の受入手数料は、前四半期（2024年3月期第2Q）比13.4%減の29億54百万円となりました。

トレーディング損益は同2.2%増の9億69百万円

金融収益は同19.8%減の1億45百万円

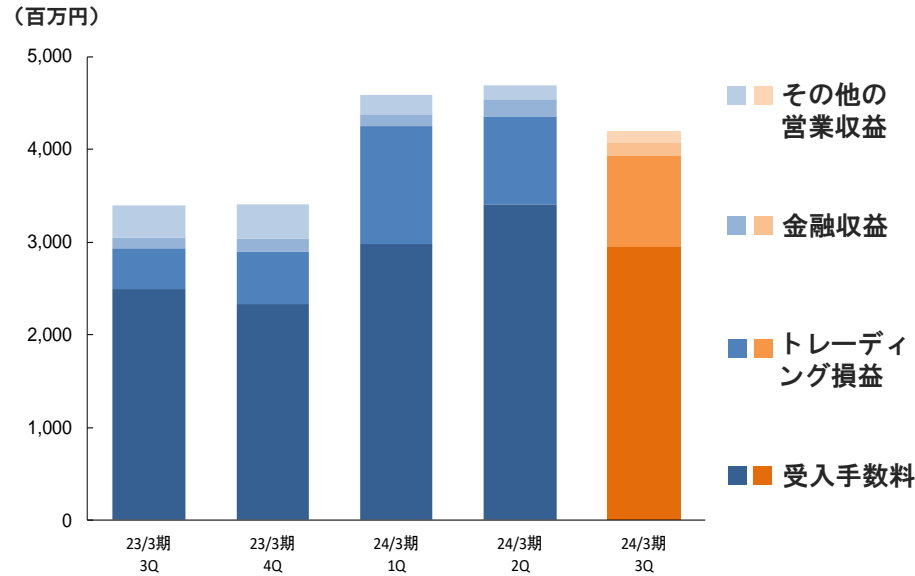
その他の営業収益は同14.9%減の1億26百万円

▶ 営業収益の内訳

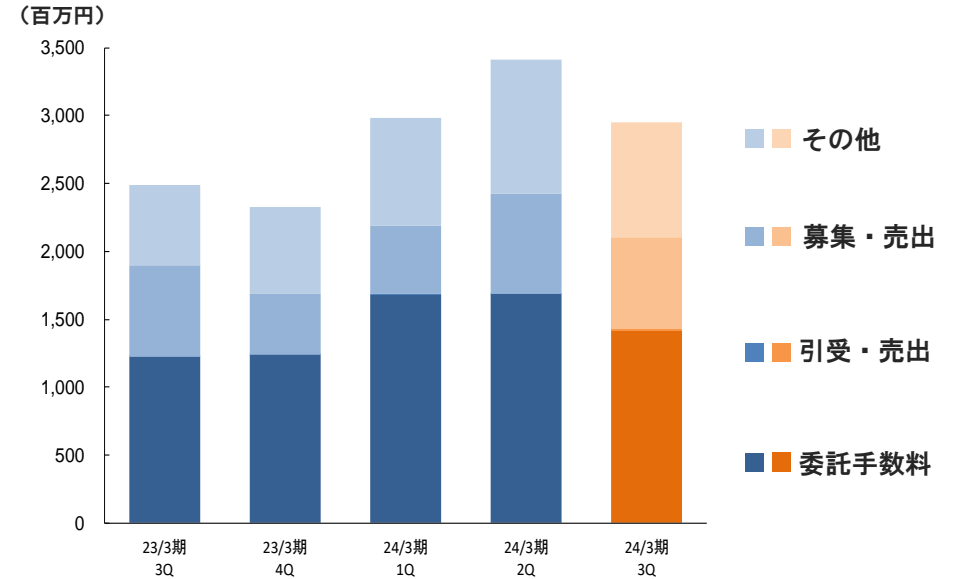
	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/3期 1Q	24/3期 2Q	24/3期 3Q	23/3期3Q比 増減率	24/3期2Q比 増減率	(百万円)		
								23/3期3Q 累計	24/3期3Q 累計	前年同期比 増減率
営業収益	3,401	3,404	4,588	4,688	4,195	23.3%	△10.5%	9,347	13,473	44.1%
受入手数料	2,492	2,326	2,983	3,409	2,954	18.5%	△13.4%	6,644	9,347	40.7%
委託手数料	1,226	1,240	1,680	1,685	1,423	16.1%	△15.5%	3,368	4,789	42.2%
引受・売出	2	5	4	1	2	8.5%	28.3%	35	8	△75.4%
募集・売出	672	443	507	740	672	△0.1%	△9.3%	1,452	1,920	32.2%
その他	590	637	790	981	855	44.9%	△12.8%	1,789	2,628	46.9%
トレーディング損益	441	570	1,267	948	969	119.3%	2.2%	1,747	3,185	82.2%
株券等	319	433	1,088	778	828	159.3%	6.4%	1,213	2,695	122.2%
債券等	8	41	78	33	54	566.9%	64.6%	78	166	110.8%
為替等	114	95	100	136	85	△24.9%	△37.3%	455	323	△29.0%
金融収益	114	137	127	181	145	26.9%	△19.8%	325	454	39.8%
その他の営業収益	352	369	209	149	126	△64.0%	△14.9%	629	485	△22.8%



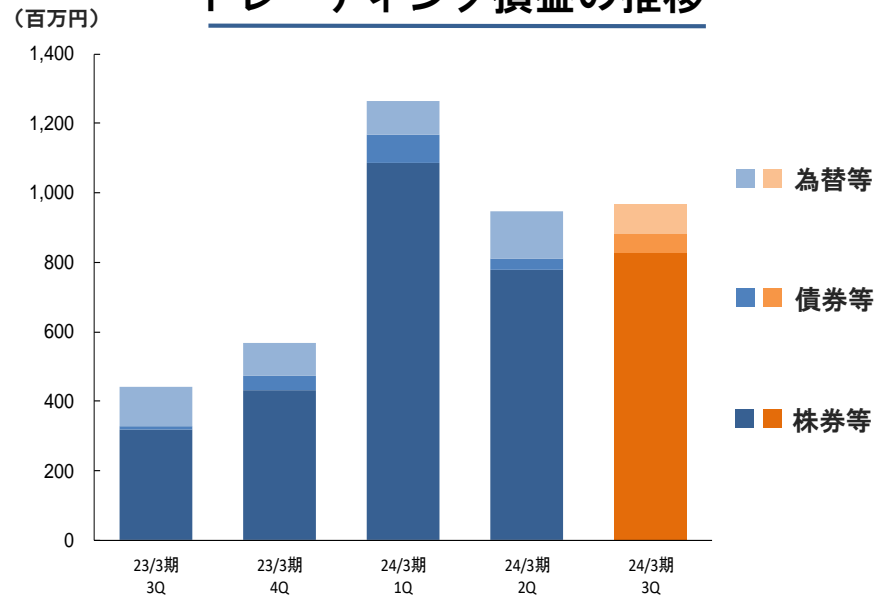
営業収益の内訳の推移



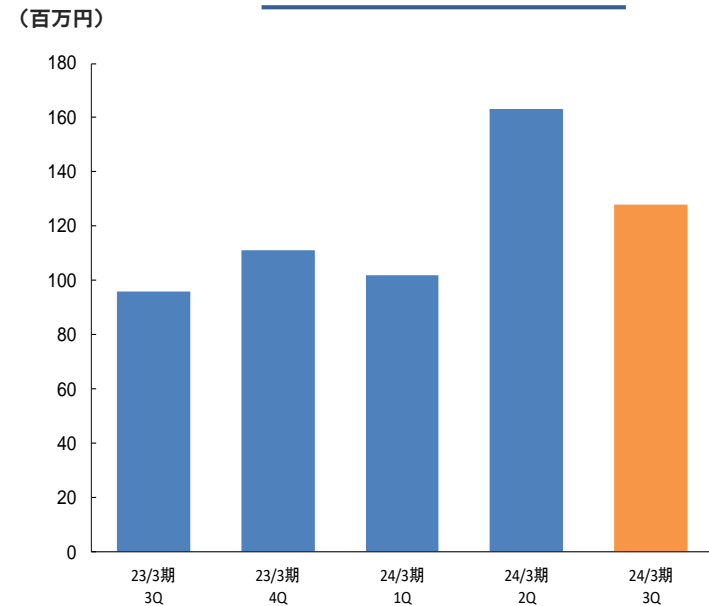
受入手数料の科目別内訳の推移



トレーディング損益の推移



金融収支の推移



▶ ハイライト

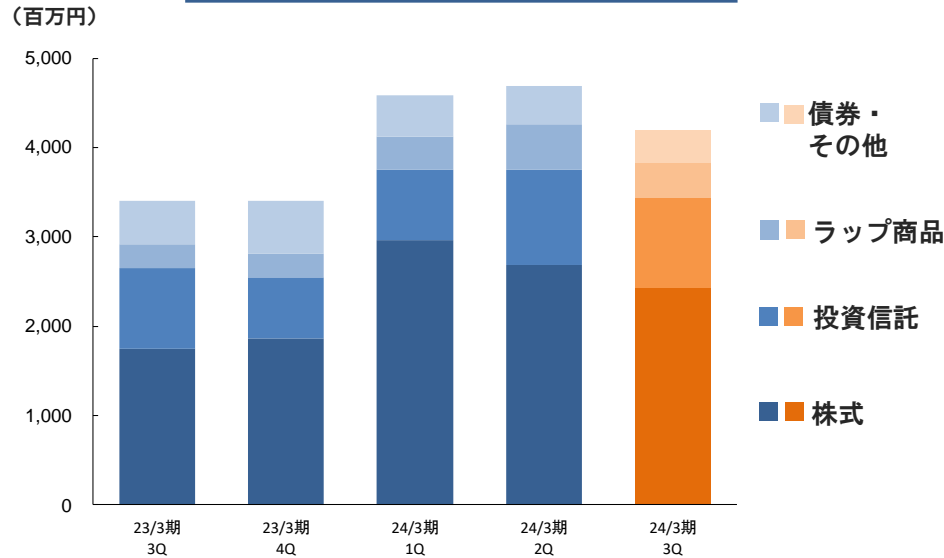
中長期的な資産形成ビジネスを推進するため、ストック商品の残高増加を図っています。
 投資信託の残高増加により、信託報酬等が前四半期（2024年3月期第2Q）比8.3%増となりました。
 ラップ商品の収益は、成功報酬が減少したことが影響し同23.8%減となりました。

▶ 営業収益の商品別内訳

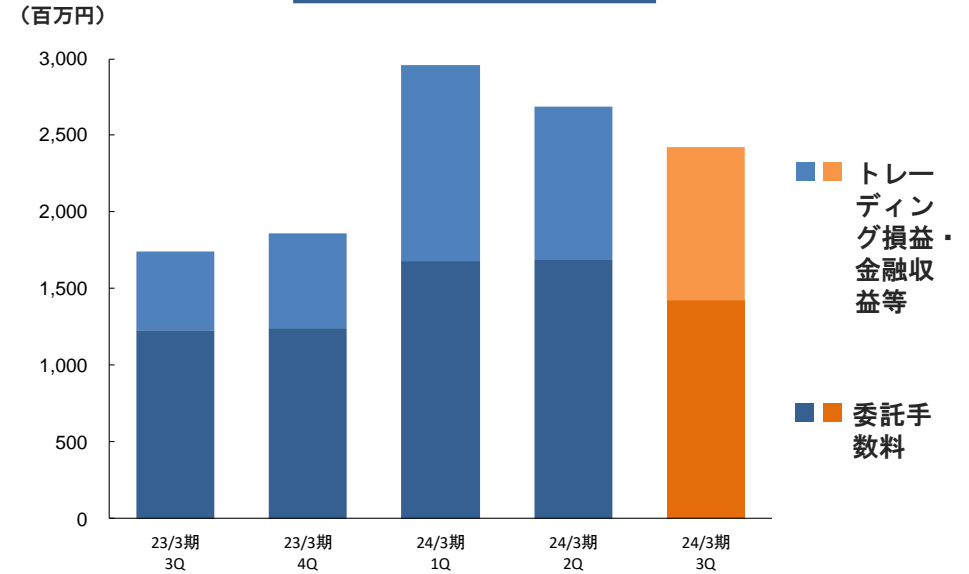
	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/3期 1Q	24/3期 2Q	24/3期 3Q	23/3期3Q比 増減率	24/3期2Q比 増減率	23/3期3Q 累計	24/3期3Q 累計	前年同期比 増減率
営業収益	3,401	3,404	4,588	4,688	4,195	23.3%	△10.5%	9,347	13,473	44.1%
株式	1,742	1,859	2,960	2,687	2,428	39.4%	△9.6%	5,271	8,076	53.2%
委託手数料	1,226	1,240	1,680	1,685	1,423	16.1%	△15.5%	3,368	4,789	42.2%
トレーディング損益・ 金融収益等	515	619	1,280	1,002	1,004	95.0%	0.2%	1,903	3,287	72.7%
投資信託	913	692	787	1,063	1,015	11.2%	△4.4%	2,168	2,866	32.2%
募集手数料	672	443	507	740	666	△0.8%	△10.0%	1,452	1,915	31.9%
信託報酬等	240	248	279	322	348	44.8%	8.3%	716	950	32.8%
ラップ商品	267	261	379	512	390	46.0%	△23.8%	820	1,282	56.4%
固定報酬・信託報酬	265	250	260	280	273	2.9%	△2.7%	810	813	0.4%
成功報酬	2	10	118	231	117	-	△49.3%	9	468	-
債券	9	43	80	35	56	476.7%	58.9%	82	172	108.0%
不動産	75	95	109	108	107	42.2%	△0.9%	224	325	45.2%
営業投資有価証券	276	274	99	39	18	△93.3%	△53.3%	403	158	△60.7%
その他	116	177	172	241	177	52.9%	△26.3%	376	591	56.9%



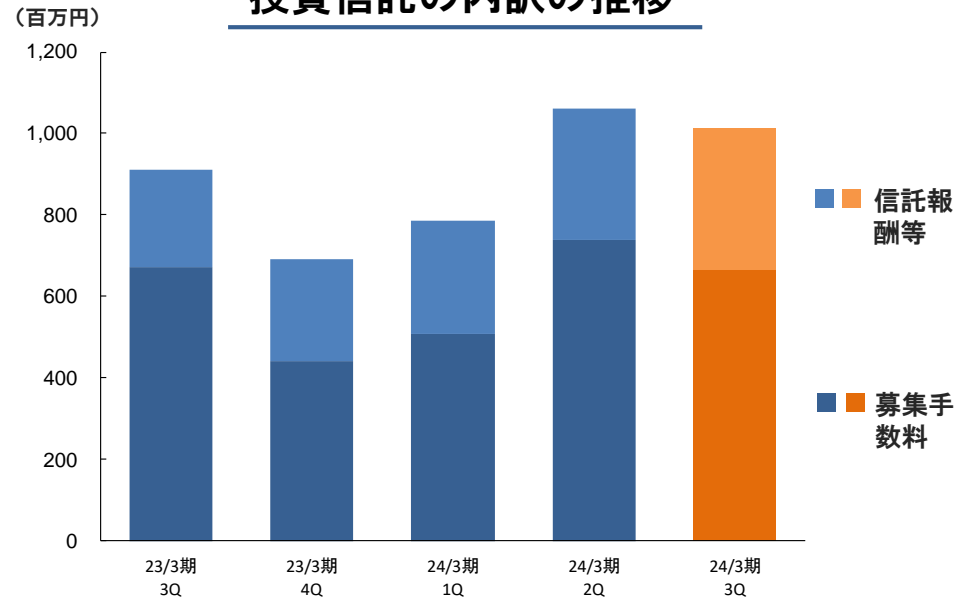
営業収益の商品別内訳の推移



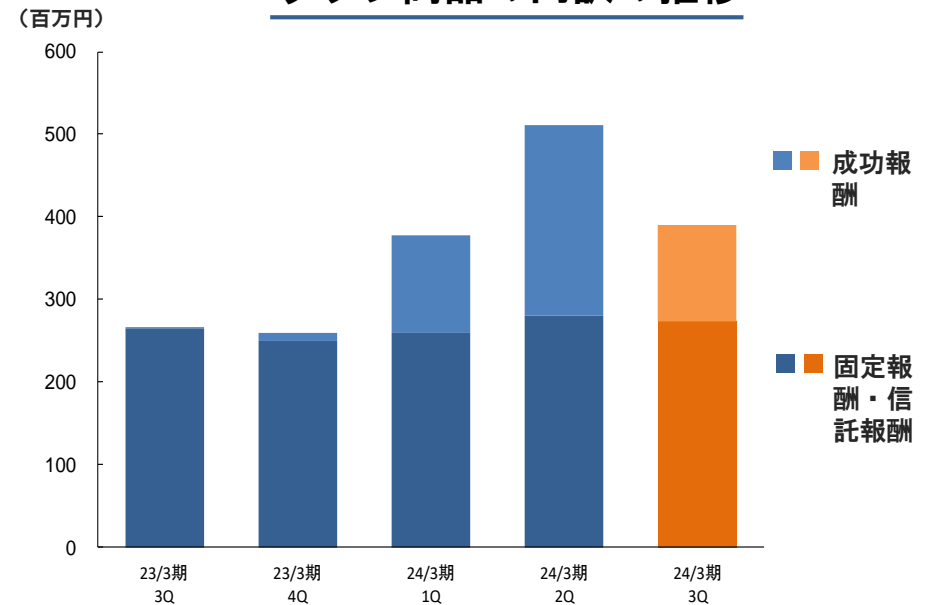
株式の内訳の推移



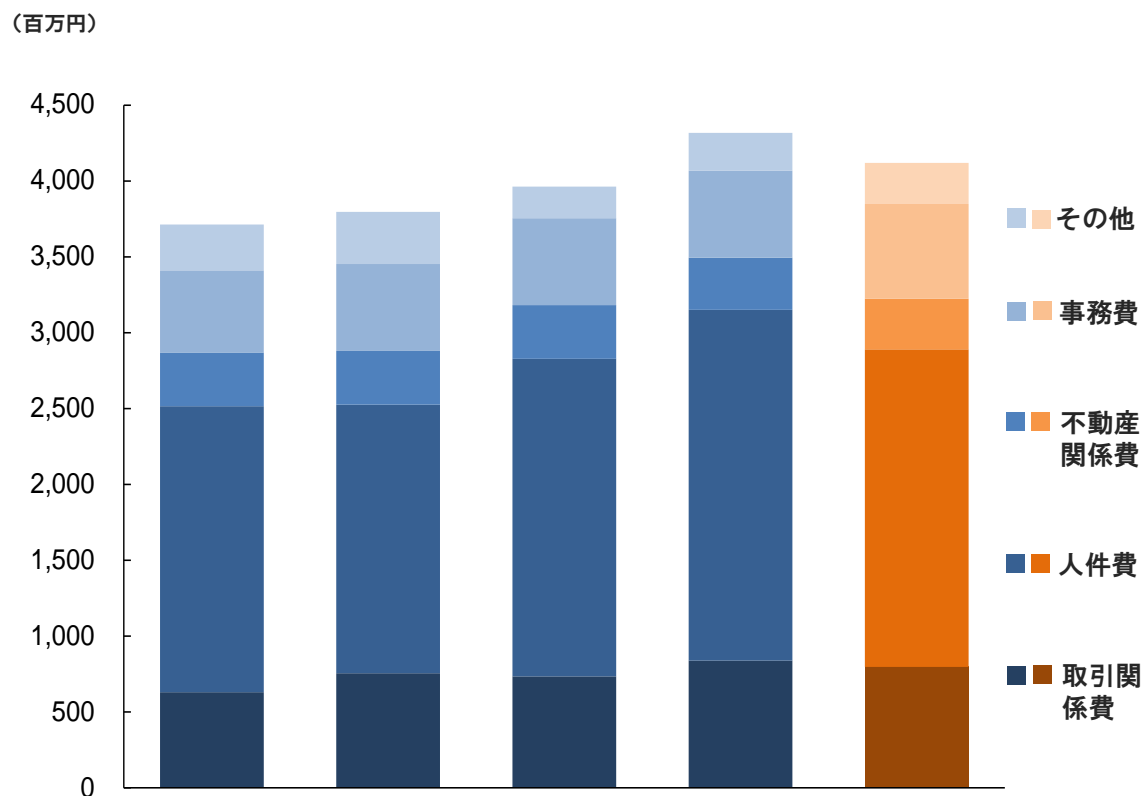
投資信託の内訳の推移



ラップ商品の内訳の推移



▶ 販売費・一般管理費の推移



▶ ハイライト

第3四半期（会計期間）の販売費・一般管理費は、前四半期（2024年3月期第2Q）比4.5%減の41億23百万円となりました。

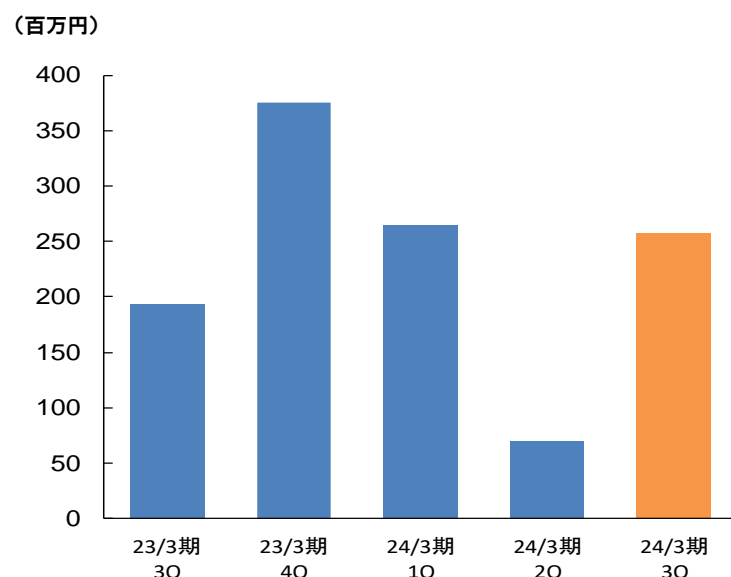
	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/3期 1Q	24/3期 2Q	24/3期 3Q	23/3期3Q比 増減率	24/3期2Q比 増減率	23/3期3Q 累計	24/3期3Q 累計	前年同期比 増減率
販売費・一般管理費	3,716	3,795	3,958	4,317	4,123	10.9%	△4.5%	11,195	12,399	10.8%
取引関係費	625	749	736	834	793	26.8%	△4.9%	1,850	2,364	27.8%
人件費	1,884	1,776	2,094	2,318	2,097	11.3%	△9.5%	5,773	6,511	12.8%
不動産関係費	359	353	350	344	333	△7.3%	△3.4%	1,124	1,028	△8.6%
事務費	539	576	569	571	618	14.6%	8.2%	1,554	1,759	13.2%
その他	307	339	207	248	281	△8.6%	13.0%	892	737	△17.4%
↳ (減価償却費)	86	93	48	49	53	△38.2%	6.7%	268	152	△43.3%

▶ ハイライト

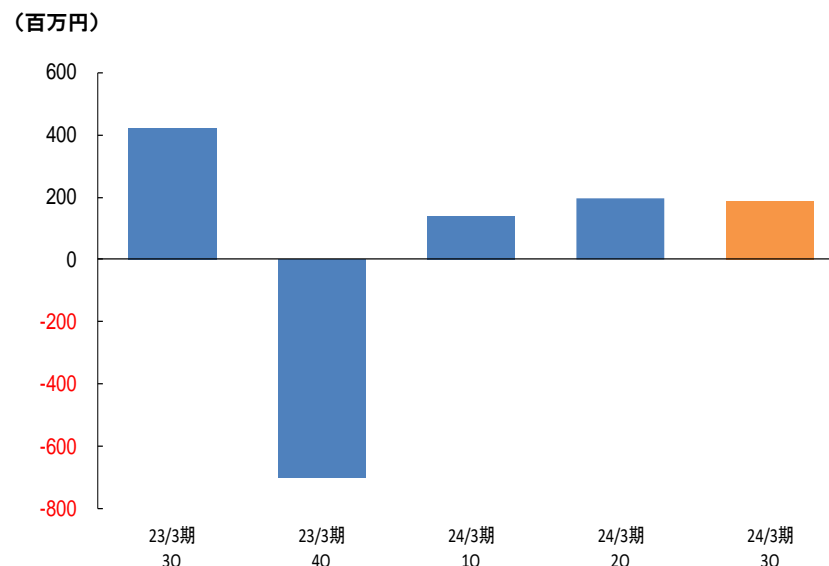
第3四半期（会計期間）の営業外収益は受取配当金等により前四半期（2024年3月期第2Q）比227.0%増の2億74百万円、営業外費用は同18.6%増の15百万円、差し引き営業外損益は同265.5%増の2億58百万円となりました。

特別利益は投資有価証券売却益等により同2.3%増の2億3百万円となり、特別損益は1億89百万円となりました。

▶ 営業外損益の推移



▶ 特別損益の推移



	23/3期	23/3期	24/3期	24/3期	24/3期	23/3期3Q比	24/3期2Q比	(百万円)		
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	増減率	増減率	23/3期3Q	24/3期3Q	前年同期比
	累計	累計						累計	累計	増減率
営業外損益	193	375	265	70	258	33.5%	265.5%	496	595	20.0%
営業外収益	199	433	279	83	274	37.4%	227.0%	527	637	20.9%
営業外費用	5	58	13	13	15	170.9%	18.6%	31	42	35.4%
特別損益	422	△ 701	140	197	189	△55.1%	△4.0%	705	528	△25.1%
特別利益	156	257	156	198	203	29.7%	2.3%	742	558	△24.8%
特別損失	△ 265	959	15	1	13	-	977.0%	36	30	△17.9%

当社は、2023年9月19日～2024年1月18日の期間で自己株式40万株（自己株式を除く発行済株式総数に対する割合1.1%）を取得しました。

▶ 貸借対照表（抜粋）

（百万円）

	22/3期 期末	23/3期 3Q	23/3期 期末	24/3期 3Q
資産の部				
流動資産	69,488	70,818	63,533	78,905
現金・預金	19,126	21,073	14,142	22,296
預託金	23,419	19,745	20,908	24,380
営業投資有価証券	8,601	10,487	10,521	11,501
トレーディング商品	361	181	207	217
約定見返勘定	776	1,463	615	1,850
信用取引資産	15,810	15,897	15,692	16,394
信用取引貸付金	15,528	15,730	15,314	16,107
立替金	176	79	56	944
その他の流動資産	1,215	1,890	1,389	1,319
固定資産	35,217	33,961	35,291	39,023
有形固定資産	8,160	8,767	9,936	10,779
無形固定資産	241	146	100	25
投資その他の資産	26,815	25,046	25,253	28,219
投資有価証券	24,791	22,796	23,439	25,287
貸倒引当金	△ 3	△ 3	△ 3	△ 11
繰延資産	17	12	10	5
創立費	1	0	0	0
開業費	16	11	9	5
資産合計	104,723	104,792	98,835	117,934

	22/3期 期末	23/3期 3Q	23/3期 期末	24/3期 3Q
負債の部				
流動負債	38,440	40,416	34,365	50,016
トレーディング商品	117	60	90	-
信用取引負債	1,791	1,287	1,516	3,300
信用取引借入金	1,115	722	726	2,633
有価証券担保借入金	4,800	5,587	2,927	2,198
預り金	20,514	21,001	16,760	30,293
顧客からの預り金	18,088	14,558	14,359	18,371
その他の預り金	2,425	6,443	2,400	11,922
受入保証金	4,937	5,339	5,099	5,767
短期借入金	3,795	5,945	6,445	6,445
固定負債	8,107	8,456	10,293	11,830
長期借入金	3,036	3,550	5,588	6,433
繰延税金負債	4,553	4,370	4,318	4,967
特別法上の準備金	146	146	146	146
金融商品取引責任準備金	146	146	146	146
負債合計	46,693	49,018	44,804	61,994
純資産の部				
株主資本合計	48,254	45,524	44,162	43,892
うち自己株式	△ 4,790	△ 5,277	△ 5,471	△ 5,959
その他の包括利益累計額	7,457	7,045	6,834	8,913
その他有価証券評価差額金	7,391	6,588	6,579	8,054
非支配株主持分	2,317	3,203	3,033	3,134
純資産合計	58,029	55,773	54,030	55,940
負債・純資産合計	104,723	104,792	98,835	117,934

■ 当社「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」については、「中期経営計画」及び「機関投資家向け2023年3月期決算説明会資料」にて開示^(注)

(注) 当社「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」(2023年12月13日付更新)コーポレートガバナンス・コードの各原則に基づく開示<原則5-2>に記載

■ 特に「ROE向上」、「資本コスト低減」、「期待成長率の向上」の3点を意識し、下記重要アジェンダに取り組中

1. ROE向上： 中期的な当期利益向上、事業別リスク・リターンの向上、適切な株主還元の継続
2. 資本コスト低減： グループ全体の収益水準・利益水準の安定化
3. 期待成長率の向上： 証券事業の改革強化、グループ事業の収益性向上による期待成長率の向上

▶ 現在取組中のアジェンダ

金融商品取引事業（証券事業） の变革加速	<p>中期経営計画で掲げた基本方針、「ブローカレッジビジネスから資産形成ビジネスへ」の变革を加速すべく、より踏み込んだ事業推進体制・営業体制の改編を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年度上期に方針決定、2024年度中の改編実行を検討
投資・運用事業の強化	<p>投資事業（アイザワ・インベストメンツ）と運用事業（あいざわアセットマネジメント）全体のリスク・リターンを向上させる具体的な施策を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な強化案を2024年度上期を目途に策定
プラットフォームビジネスの強化	<p>中期経営計画で掲げた基本方針、「プラットフォームビジネスの拡大」をさらに進めるため、IFA事業の事業方針・投資方針等をブラッシュアップした中期事業計画を策定</p> <p>また預金金融機関との連携を強化するための金融機関RM専担役員の配置を実施(2023年10月)</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業ライン別資本配賦・資本収益性管理の枠組の整備・強化 ・ 業務プロセス改革施策を全社レベルで改めて実施 ・ 人的資本への投資拡大

▶ 今後具体的施策を決定・実施する時点等において、適時適切に開示を行ってまいります

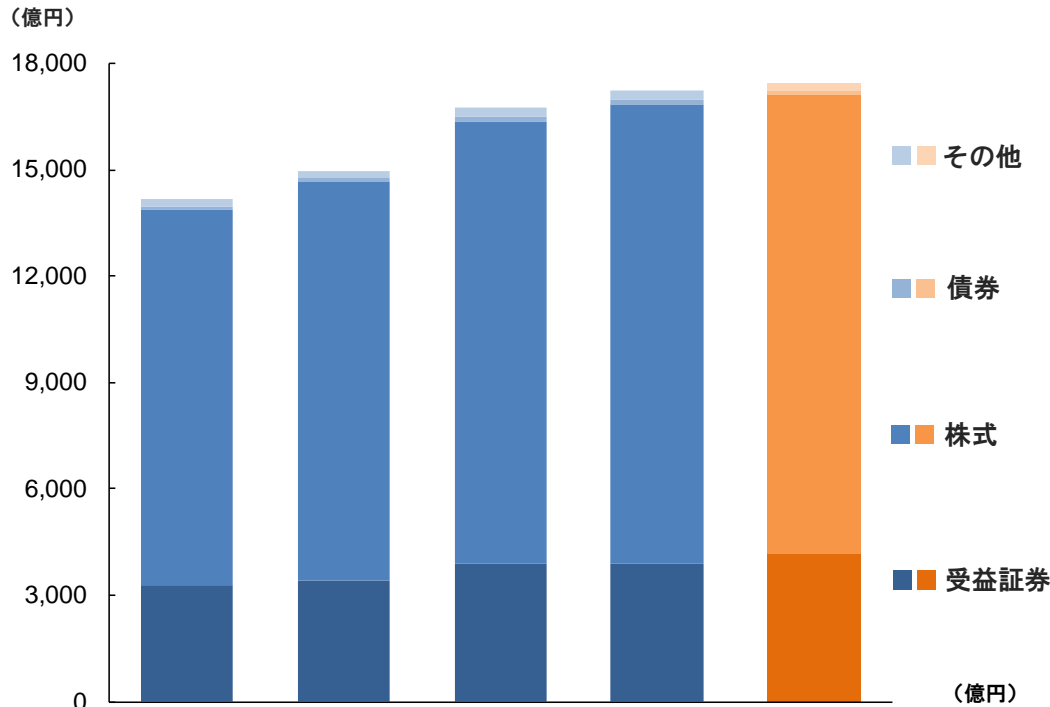
2. アイザワ証券

単体

▶ ハイライト

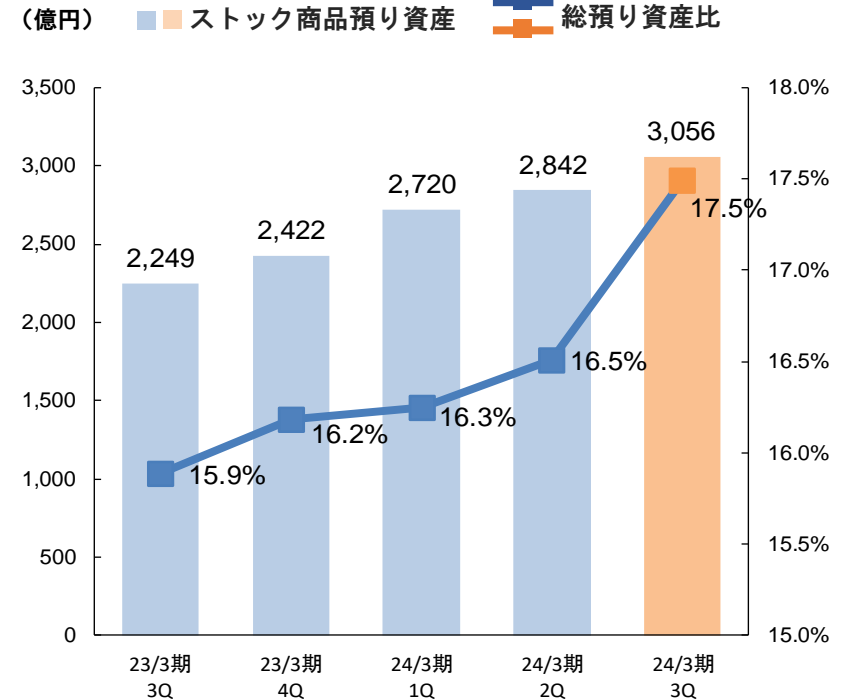
中長期的な資産形成ビジネスを推進するため、ストック商品の残高増加を図っています。
 スtock商品（MRF及び上場ETFを除く投資信託とラップ商品契約資産時価）は、前四半期（2024年3月期第2Q）比7.5%増の3,056億円となりました。
 総預り資産は同1.5%増の1兆7,477億円となりました。

▶ 総預り資産の内訳と推移



（億円）	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/3期 1Q	24/3期 2Q	24/3期 3Q	24/3期2Q比 増減率
総預り資産	14,160	14,968	16,743	17,216	17,477	1.5%
受益証券	3,270	3,412	3,877	3,890	4,146	6.6%
└ 投資信託	2,060	2,222	2,500	2,611	2,820	8.0%
株式	10,592	11,257	12,487	12,967	12,952	△0.1%
債券	97	103	122	126	136	7.9%
その他	198	194	255	232	241	3.7%

▶ スtock商品の預り資産の推移



※ 投資信託は、MRF及び上場ETFを除く（ファンドラップ及びスマイルゴール含む）。
 ※ スtock商品は、投資信託（MRF及び上場ETFを除く）と投資一任運用サービス（ラップ商品）契約資産時価。

契約資産と契約件数の推移

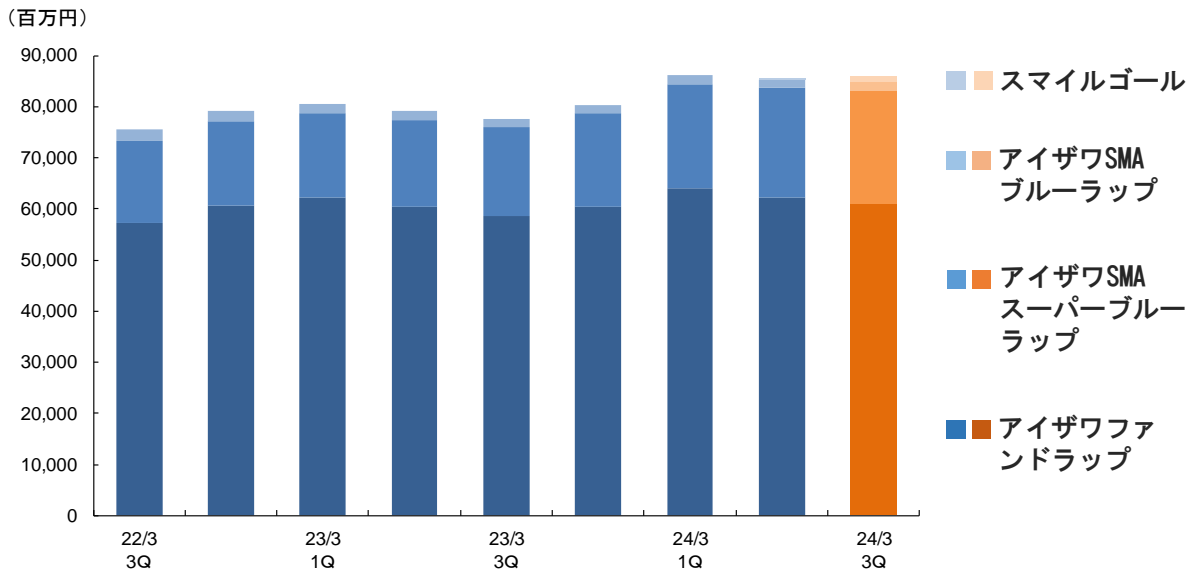
契約資産(時価)(百万円)、件数(件)

		23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/3期 1Q	24/3期 2Q	24/3期 3Q	24/3期 2Q比 増減率
アイザワSMA スーパー ブルーラップ	契約資産 (時価)	17,377	18,369	20,367	21,487	22,094	2.8%
	件数	1,030	1,009	990	1,023	1,103	7.8%
アイザワSMA ブルーラップ	契約資産 (時価)	1,612	1,613	1,715	1,634	1,461	△10.6%
	件数	196	186	178	169	158	△6.5%
アイザワ ファンドラップ	契約資産 (時価)	58,712	60,457	64,075	62,223	61,199	△1.6%
	件数	7,148	7,101	6,949	6,855	6,652	△3.0%
スマイルゴール	契約資産 (時価)				141	1,313	829.6%
	件数				46	192	317.4%

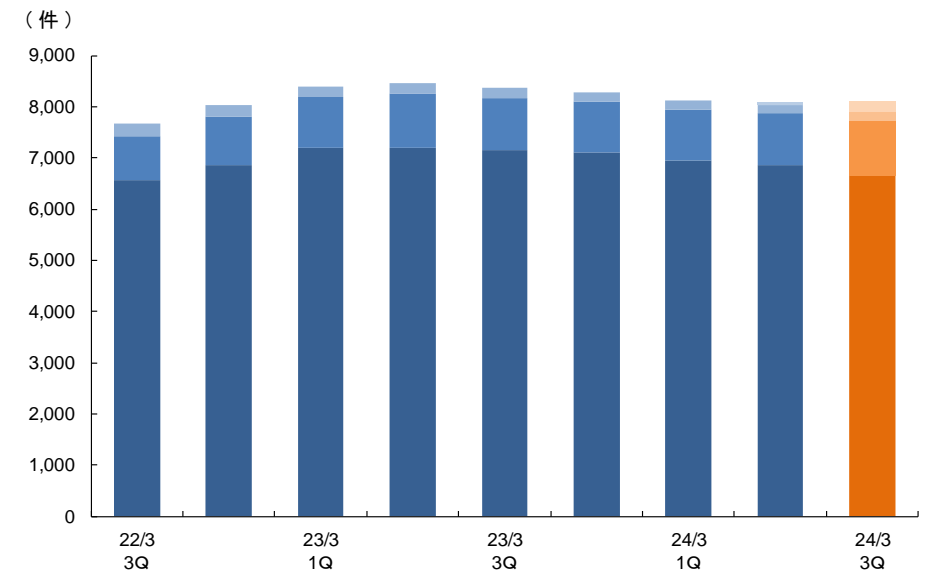
ハイライト

資産形成ビジネスにおける戦略商品として、投資一任運用サービス（ラップ商品）に注力しており契約資産は合計で860億円、契約件数8,105件となりました（2023年12月末現在）。
2023年8月より、ゴールベースアプローチ型ラップサービス（愛称：スマイルゴール）の販売を開始。お客様の将来の希望（ゴール）に基づいた資産運用プランをご提案し、アフターフォローを継続的に実施することで、長期的なライフプランの実現をサポートするサービスとなっています。

契約資産の推移



契約件数の推移



IFAビジネスの推移

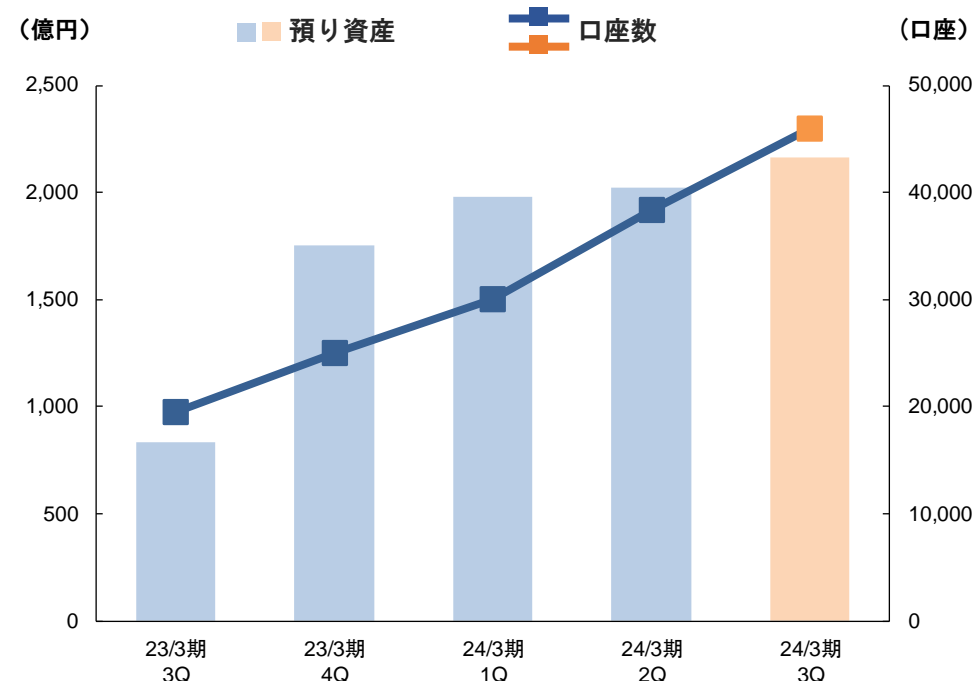
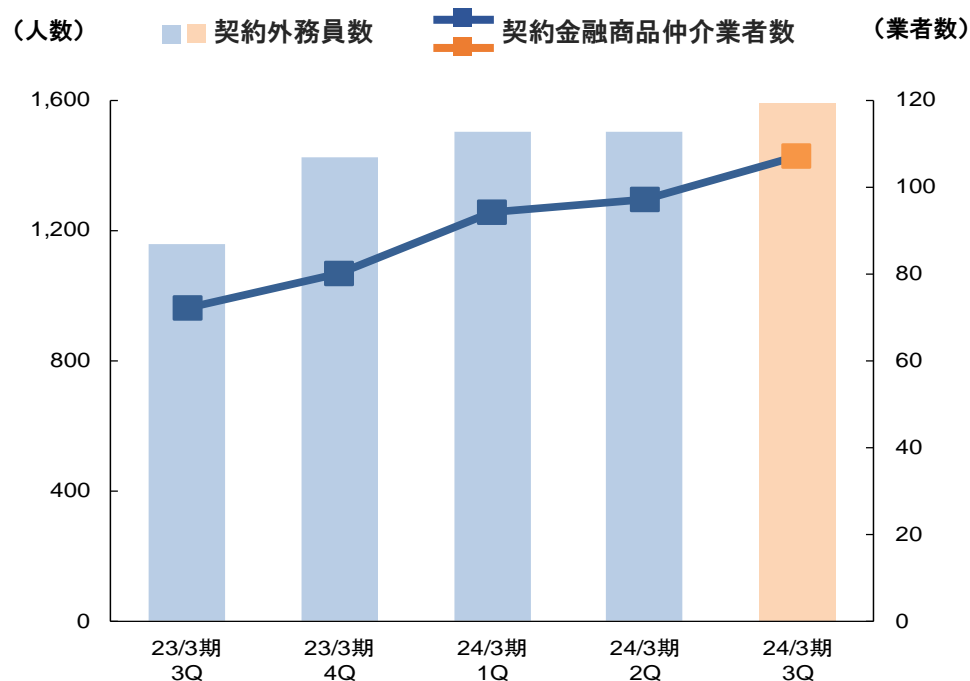
	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/3期 1Q	24/3期 2Q	24/3期 3Q	24/3期 2Q比 増減率
契約金融商品仲介業者数(社)	72	80	94	97	107	10.3%
契約外務員数(人)	1,158	1,424	1,501	1,503	1,590	5.8%
預り資産(億円)	833	1,752	1,979	2,020	2,164	7.1%
└ 金融機関連携	192	200	244	274	332	21.2%
└ IFA	641	1,551	1,734	1,746	1,831	4.9%
└ ライフデザインパートナーズ	72	937	1,025	1,020	1,023	0.3%
口座数(口座)	19,507	24,999	30,062	38,360	45,933	19.7%
└ 金融機関連携	7,600	7,983	11,744	18,420	24,360	32.2%
└ IFA	11,907	17,016	18,318	19,940	21,573	8.2%
└ ライフデザインパートナーズ	880	5,069	5,175	5,387	5,582	3.6%

ハイライト

当社グループは中期経営計画において、「プラットフォームビジネスの拡大」を基本方針としています。

▶グループ会社のライフデザインパートナーズは、アイザワ証券に所属していた外務員が移籍したことにより、2023年3月期第4Qに預り資産及び口座数が増加。

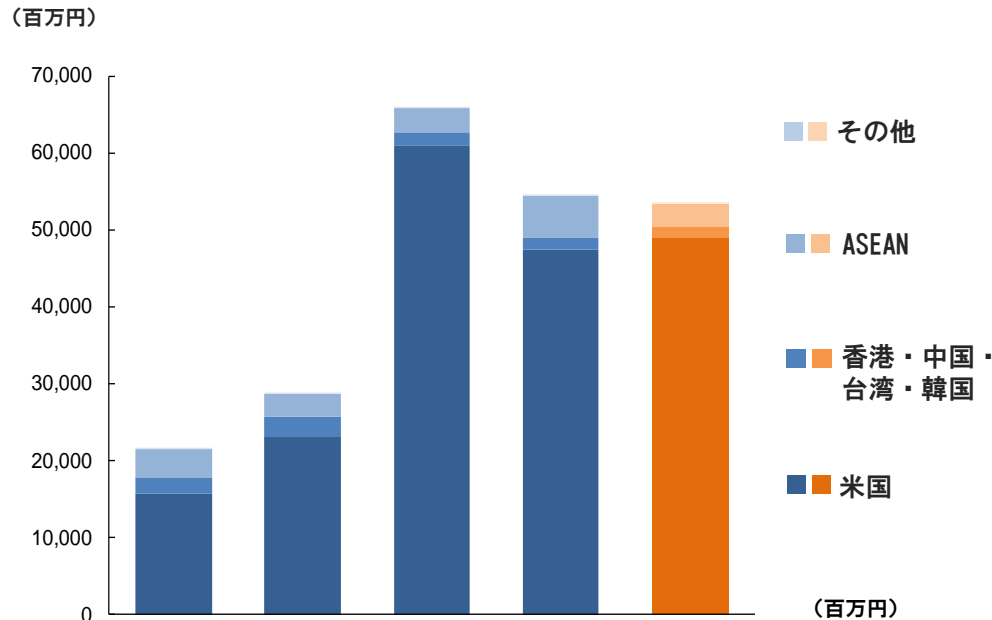
▶金融機関連携(株式会社西京銀行等)の口座数は前四半期(2024年3月期第2Q)比32.2%増となりました。



▶ ハイライト

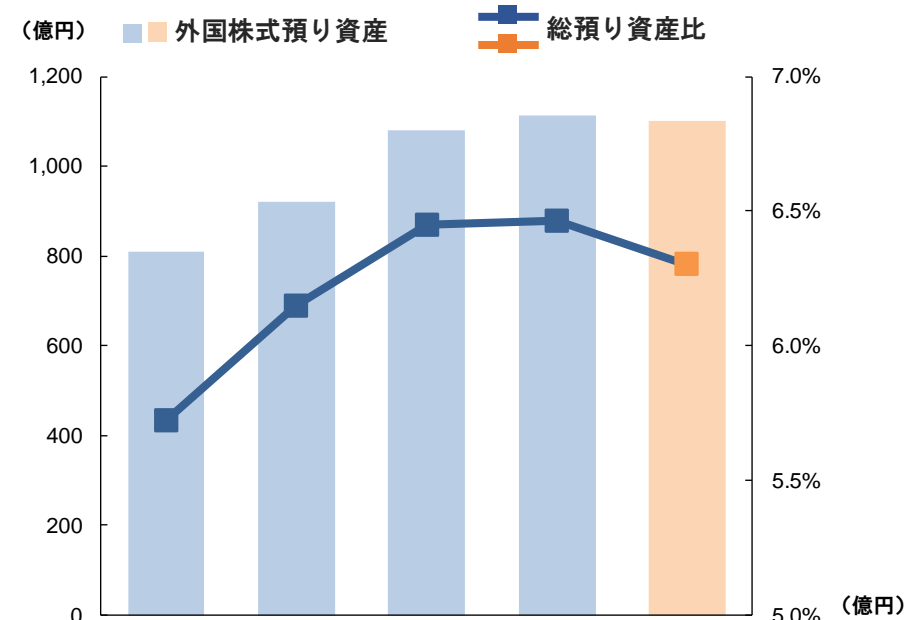
米国市場の売買代金は前四半期（2024年3月期第2Q）比3.3%増となりました。
 香港・中国・台湾・韓国市場は同20.6%減、ASEAN市場は同40.7%減となりました。
 アジア市場の詳細は次ページをご覧ください。

▶ 外国株式の売買代金の推移



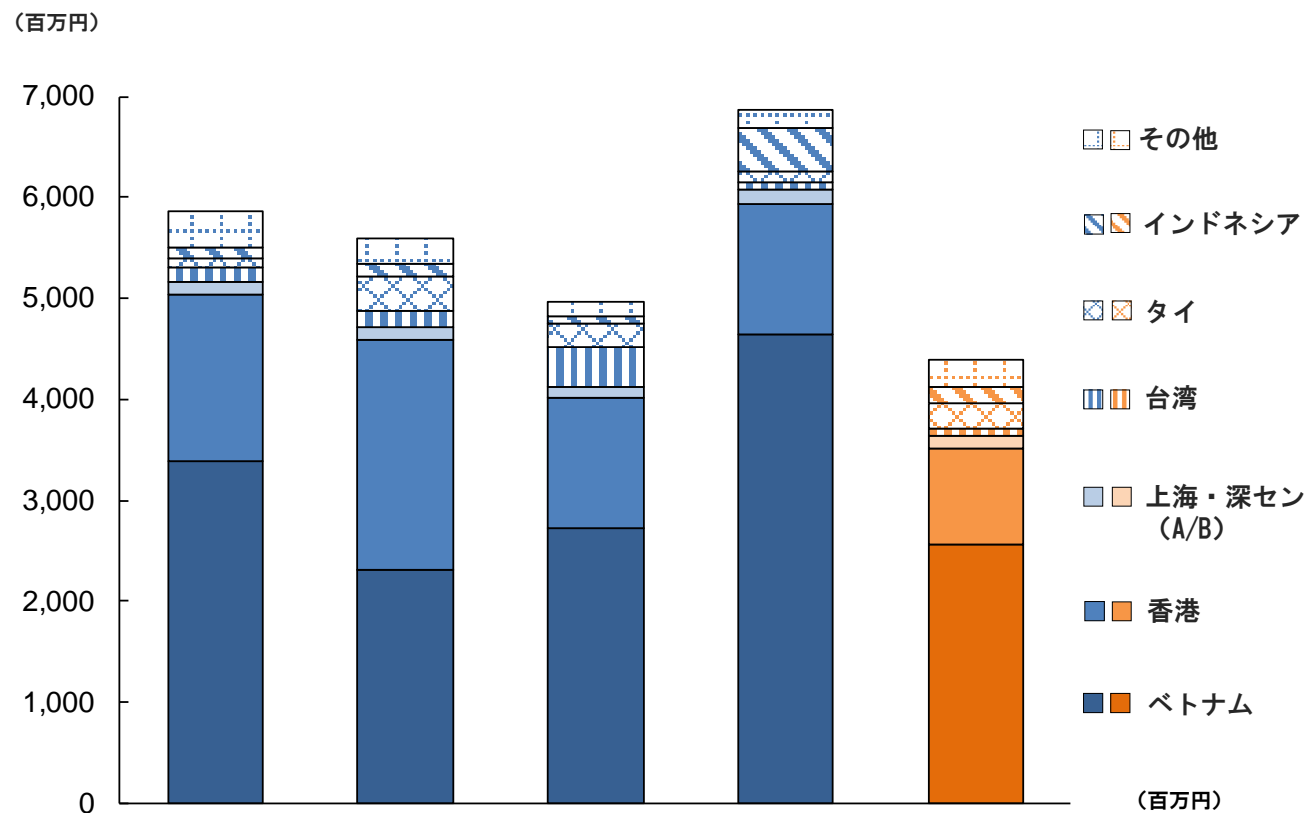
	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/3期 1Q	24/3期 2Q	24/3期 3Q	24/3期 2Q比 増減率
売買代金	21,560	28,647	65,844	54,354	53,452	△1.7%
米国	15,683	23,019	60,849	47,477	49,044	3.3%
香・中・台・韓	2,029	2,727	1,875	1,572	1,249	△20.6%
ASEAN	3,823	2,869	3,097	5,301	3,143	△40.7%
その他	23	31	22	2	15	446.8%

▶ 外国株式の預り資産の推移



	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/3期 1Q	24/3期 2Q	24/3期 3Q	24/3期 2Q比 増減率
外国株式預り資産	810	920	1,080	1,113	1,101	△1.1%
総預り資産比	5.7%	6.2%	6.5%	6.5%	6.3%	-

▶ アジア株式の売買代金の推移



	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/3期 1Q	24/3期 2Q	24/3期 3Q	24/3期 2Q比 増減率
売買代金	5,861	5,600	4,977	6,876	4,393	△36.1%
ベトナム	3,387	2,314	2,719	4,637	2,560	△44.8%
香港	1,653	2,276	1,302	1,299	952	△26.7%
上海・深セン(A/B)	114	124	108	141	120	△14.8%
台湾	156	170	396	74	86	16.5%
タイ	85	327	232	99	237	138.9%
インドネシア	114	139	71	432	165	△61.8%
その他	348	247	145	191	271	41.9%

▶ ハイライト

▶ ベトナム市場

売買代金は前四半期（2024年3月期第2Q）比44.8%減。
アジア株式売買代金の58.3%（同67.4%）のシェアを占めています。

▶ 香港市場

売買代金は同26.7%減。
アジア株式売買代金の21.7%（同18.9%）のシェアを占めています。

▶ タイ市場

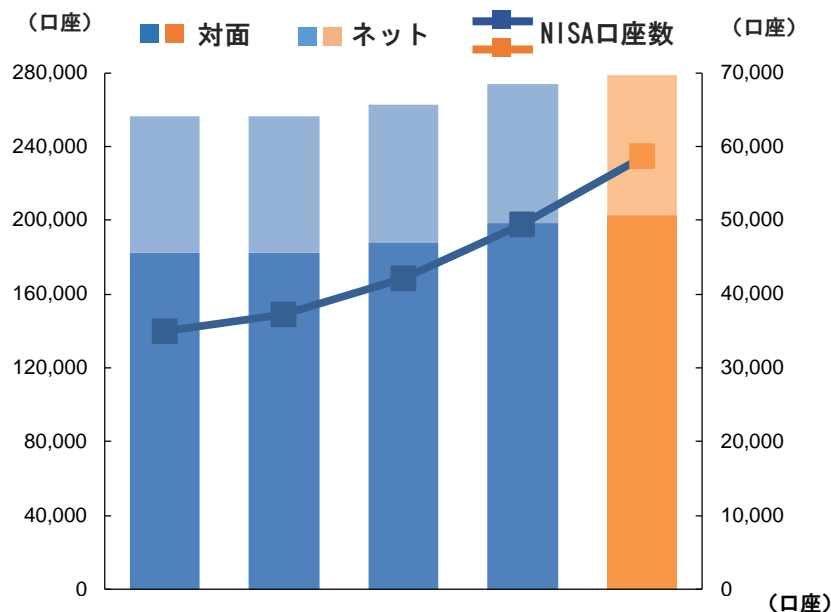
売買代金は同138.9%増。
アジア株式売買代金の5.4%（同1.4%）のシェアを占めています。

▶ ハイライト

総口座数は、前四半期（2024年3月期第2Q）比1.8%増の278,857口座となりました。

新規口座数は、金融機関連携（株式会社西京銀行等）やIFAビジネスを通じたプラットフォームビジネスの拡大により、9,198口座（同9.8%減）となりました。

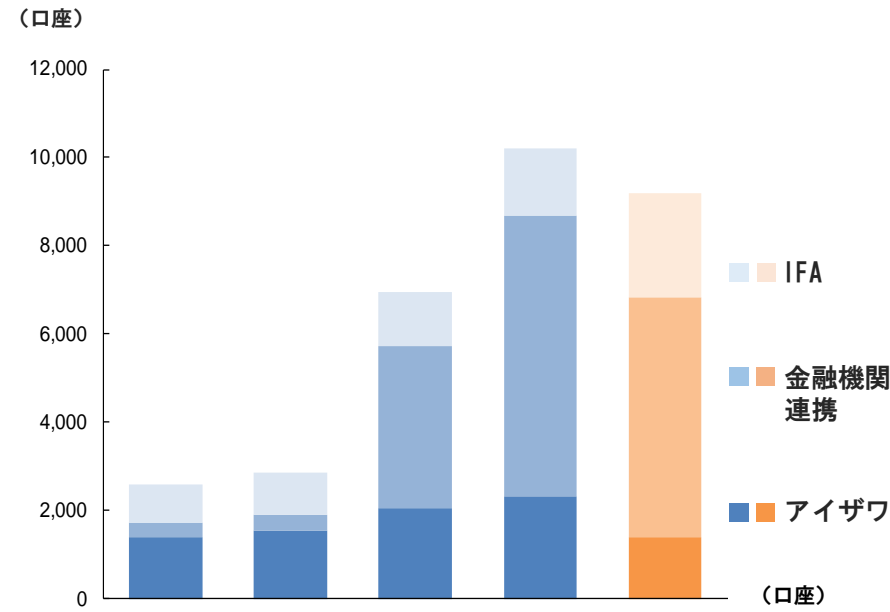
▶ 総口座数の内訳とNISA口座数の推移



	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/3期 1Q	24/3期 2Q	24/3期 3Q	24/3期 2Q比 増減率
総口座数	256,032	256,519	262,705	274,017	278,857	1.8%
└ 対面	182,270	182,618	188,253	198,478	202,858	2.2%
└ ネット	73,762	73,901	74,452	75,539	75,999	0.6%
NISA口座数	34,875	37,248	42,023	49,382	58,570	18.6%

※ ネット…インターネット取引「ブルートレード」

▶ 新規口座数の内訳と推移

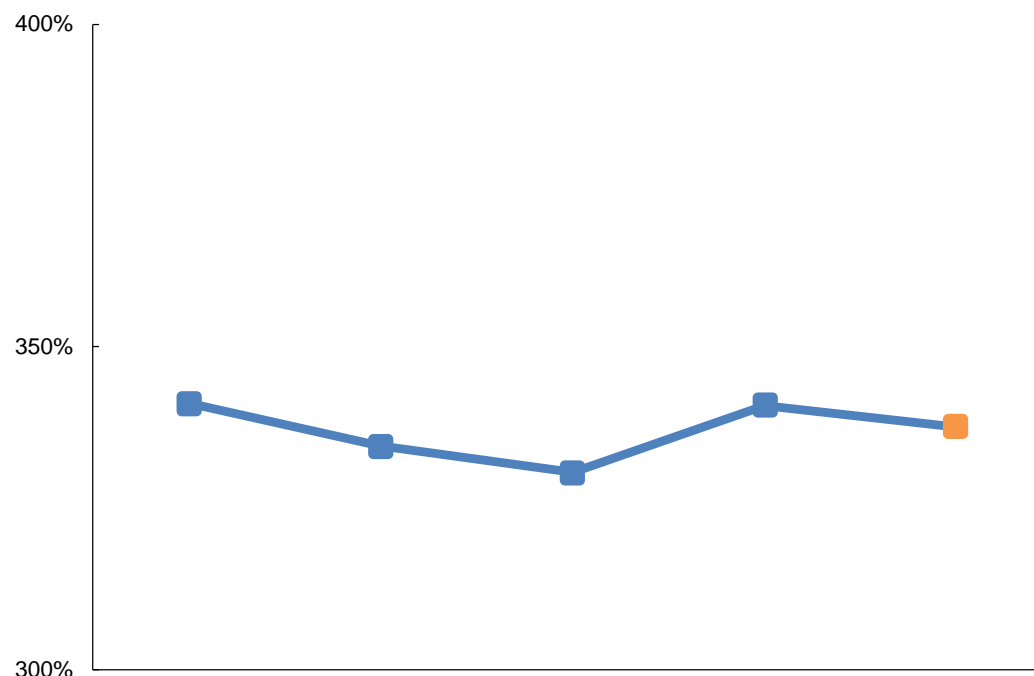


	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/3期 1Q	24/3期 2Q	24/3期 3Q	24/3期 2Q比 増減率
新規口座数	2,590	2,841	6,942	10,194	9,198	△9.8%
└ アイザワ	1,387	1,534	2,036	2,303	1,399	△39.3%
└ 金融機関連携	343	373	3,688	6,374	5,424	△14.9%
└ IFA	860	934	1,218	1,517	2,375	56.6%

▶ 2023年12月末現在の
自己資本規制比率

337.6%

▶ 自己資本規制比率推移



	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/3期 1Q	24/3期 2Q	24/3期 3Q
自己資本規制比率(C/G × 100) (%)	341.2%	334.6%	330.5%	340.9%	337.6%
固定化されていない自己資本の額(C)	13,384	12,913	13,325	13,694	13,817
リスク相当額合計(G)	3,922	3,858	4,031	4,017	4,091
市場リスク相当額	126	138	197	180	129
取引先リスク相当額	597	533	643	618	671
基礎的リスク相当額	3,198	3,186	3,190	3,218	3,290

(百万円)

アイザワ証券グループ

4月28日 TCFD提言に基づく情報開示／サステナビリティに関する考え方及び取組みを公表

自己株式の取得

資本効率の向上と株主還元の実現を図り、機動的な資本政策を遂行するため、自己株式の取得を行っています。

取得期間	2023年2月1日～2023年6月19日	取得期間	2023年9月19日～2024年1月18日
取得対象株式の種類及び取得した株式の総数	普通株式 400,000株 (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合1.1%)	取得対象株式の種類及び取得した株式の総数	普通株式 400,000株 (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合1.1%)
取得価額の総額	288,363,800円	取得価額の総額	459,229,700円

アイザワ証券

- 4月11日 青森山田高等学校と包括連携協定を締結
- 4月28日 株式会社西京銀行と会社分割(簡易吸収分割)契約を締結
- 5月8日 株式会社西京銀行との銀証共同店舗 岩国支店を開設
- 6月12日 第二種金融商品取引業務を開始
- 7月3日 御殿場西高等学校と包括連携協定を締結
- 8月1日 ゴールベースアプローチ型ラップサービス(愛称:スマイルゴール)の販売を開始
- 9月4日 静岡支店と島田支店が統合し、新静岡支店オープン
- 9月5日 静岡県小山町と包括連携協定を締結

アイザワ証券 LIFE DESIGN PARTNERS CO., LTD. ライフデザインパートナーズ株式会社

- 6月9日 MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社・三井住友海上あいおい生命保険株式会社と顧客提供価値向上に向けた協業を開始

アイザワ証券

- 10月27日 一般社団法人保険健全化推進機構 結心会と顧客紹介契約を締結

結心会は保険代理店の市場価値向上を通じて保険ビジネスの健全化を推進する全国の保険の代理店とその意志に賛同する保険会社や業界支援会社、その他関連会社による業界横断型のネットワーク機構。結心会に加盟する会員企業が自社のお客様で資産形成に興味をお持ちの方がいらっしゃれば、結心会を通して当社を紹介。結心会から紹介を受けた当社はお客様に国内外の株式、債券、投資信託等の幅広い金融商品をご案内します。

法人名	一般社団法人 保険健全化推進機構 結心会
所在地	東京都港区芝浦三丁目5-25-101
代表者の氏名	会長 上野 直昭
会員数	122社（2023年10月26日時点）
事業内容	定例会やセミナー等による、保険ビジネスの健全化に向けた活動等

- 11月1日 一般社団法人日本金融ジェロントロジー協会への入会

本協会は長寿高齢化という社会課題に対して、「金融ジェロントロジー」に関する知識・情報を広く金融業界に普及させることで、社会全体の利益に貢献していくことを目的として設立されました。

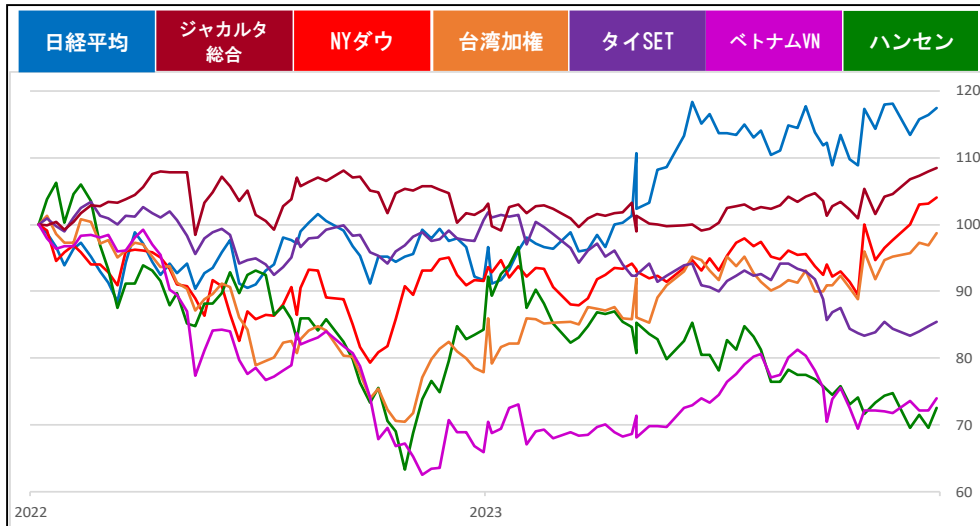
アイザワ証券は本協会に法人正会員として入会しました。

名称	一般社団法人 日本金融ジェロントロジー協会 (Japan Financial Gerontology Institute、略称 JFGI)
設立年月日	2019年4月1日
所在地	東京都港区三田2-14-5
会長	清水 雅彦（慶應義塾大学名誉教授）
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 金融ジェロントロジーに関する知識の啓発と普及 金融ジェロントロジーに関する情報の提供、書籍等の発刊 金融ジェロントロジーに関する企業・団体等との情報共有等 金融ジェロントロジーに関する資格の提供

参考データ

(各グラフ期間：2022年1月1日～2023年12月31日、週足)

▶ 2022年1月1日を100とした各国指数比較

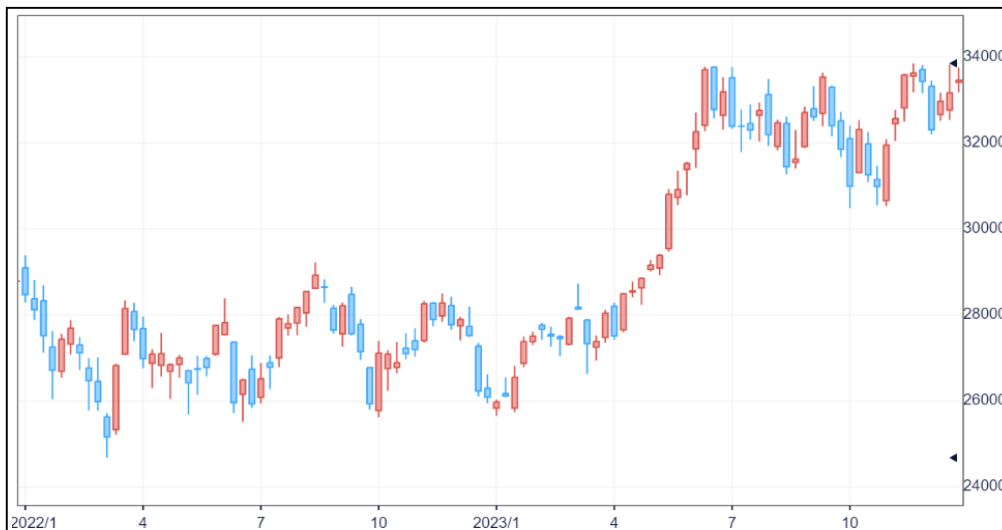


世界株式市場は、多くの不透明材料が残っているものの、年末にかけて先進国株高が鮮明になってきました。

国内株式市場は、日経平均株価で10月には31,000円を下回る局面がありましたが、11月、12月に33,800円台をつける等ボラティリティの大きい値動きとなりました。NISAの浸透、2024年1月からの新NISA開始等によって投資家層が拡大、株式市場の下支えにつながっています。

米国株式市場は、米国長期金利の見通しの変化に合わせて大きく変動。東南アジアは通貨安圧力とインフレ圧力が和らぎ、内需依存国であるインドネシアとフィリピンの株価指数が堅調に推移。ベトナムは10月にドン安や当局が金融市場から流動性資金を吸収したことが嫌気され株価が一時低迷したものの、その後輸出総額や鉱工業生産等の経済指標が改善したことで株価は戻り基調となっています。

▶ 日経平均

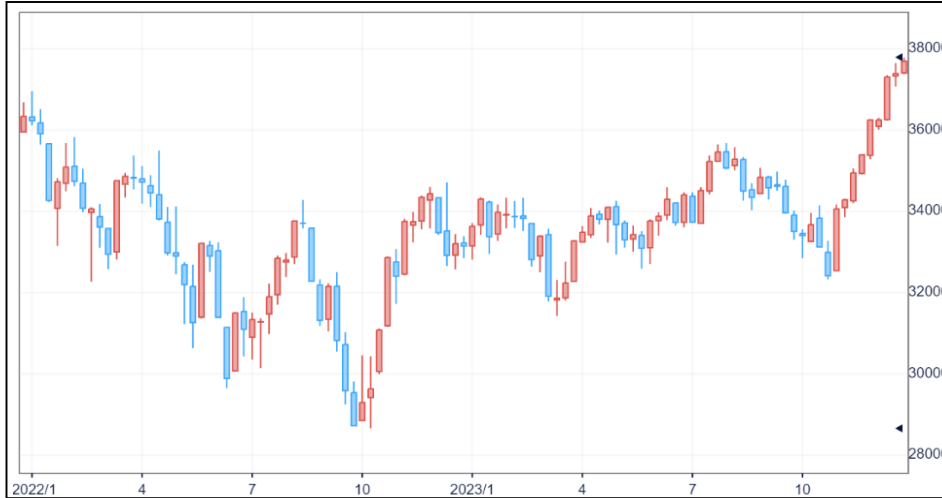


▶ 米ドル/円レート

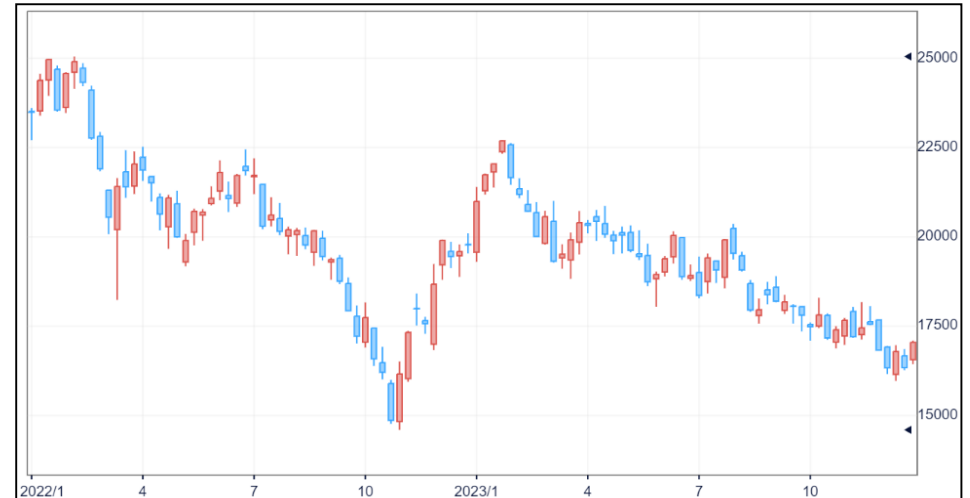


(各グラフ期間：2022年1月1日～2023年12月31日、週足)

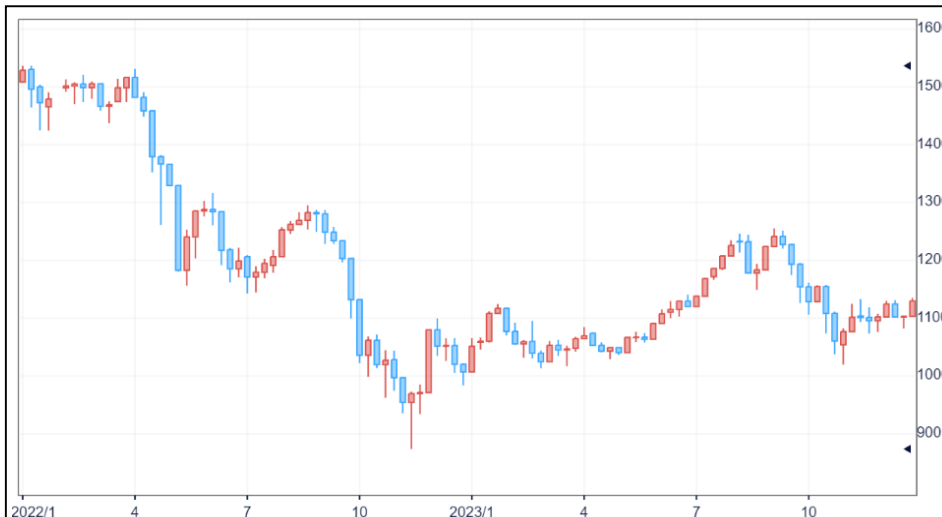
▶ NYダウ平均株価



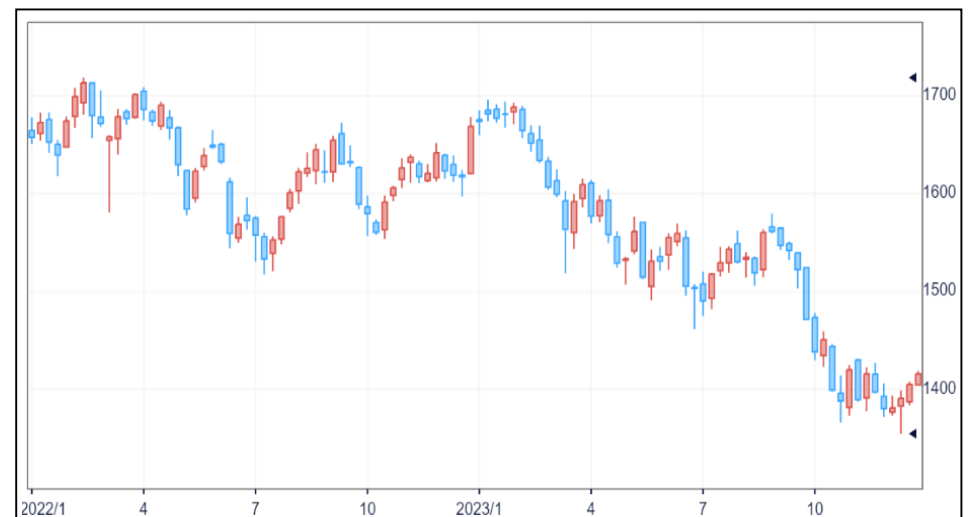
▶ 香港ハンセン指数



▶ ベトナムVN指数



▶ タイSET指数



本資料は、2024年3月期第3四半期決算の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料は2023年12月末日現在のデータに基づいて作成されております。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

≡ アイザワ証券グループ

AIZAWA SECURITIES GROUP CO., LTD.

商号：アイザワ証券グループ株式会社
本社：東京都港区東新橋1-9-1

お問合せ先

アイザワ証券グループ株式会社 経営企画部

E-MAIL：ir@aizawa-group.jp

URL：https://www.aizawa-group.jp/